# 新公立病院改革プラン

## 【経営効率化編】



平成30年度実績

令和元年 11 月 12 日



## 新公立病院改革プラン 3年目(平成30年度)実績について 【経営効率化編】

#### ■ 総括

平成30年度の常勤医師数は、前年度末からの24名体制を維持することができた。

収益については、入院では全病床で90.9%と高い病床利用率を維持し、前年度と比べほぼ横ばいであったが、新本館棟竣工により療養環境の改善が図れ、室料差額収益は前年度比で23,887千円の増収となった。外来では、患者数の増加により、前年度比で25,310千円の増収となった。

経常費用については、平成29年度の新本館棟竣工により、光熱水費、委託料など経費及 び減価償却費の増額などにより、全体で前年度比476,821千円の増額となった。

以上のことから、経常収支は 449,105 千円の赤字、当期純損益は 448,818 千円の赤字となったが、一方で、内部留保資金は単年度で 23,521 千円の蓄積が図れ、繰越内部留保資金は 1,526,471 千円となり、健全な経営基盤の持続を図ることができた。

また、病院建設事業については、平成30年3月に新本館棟がオープンし、診療機能は順調に新本館棟へ移り、今年度は計画通り新管理棟(旧東棟)の改修、旧本館棟(西棟)の解体が主なものとなった。

計画通り順調に工事は進み、令和元年9月末に全ての建設工事が終了し、10月1日には グランドオープンしたところである。

これからも、雲南医療圏の中核病院として、「地域に親しまれ、信頼され、愛される病院」の基本理念のもと、安心、安全かつ良質な医療を継続して提供できるよう努めたい。

#### ■ 目次

1	. 护	<b>病院建設に伴う影響</b>	頁
	(1)	病院建設に伴う負担・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
		①事業費の大幅増に伴う影響について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
		②事業の進捗に伴う事業費の状況について	1
	(2)	病院建設に伴う増収予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
		①個室料による増収・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
		②地域包括ケア病床の増床による増収・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
		③医療機器の更新による増収・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
		④療養環境加算による増収・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(3)	病院建設に伴う償却と戻入について(費用、利益計上)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(4)	病院建設に伴う資産減耗費と戻入について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(5)	病院建設に伴う主な経費増減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3

#### 2. 職員数計画に伴う影響

(1)	職員数計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(2)	給与費の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3.	収益確保	
(1)	患者数(1日あたり)と病床利用率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(2)	診療単価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(3)	収益目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(4)	診療行為件数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6
(5)	施設基準の取得状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(6)	手術件数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7
(7)	平均在院日数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(8)	関連事業(保健事業、訪問事業)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
4.	費用削減	
(1)	業務委託の見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(2)	材料費の見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(3)	繰延勘定償却費 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9
(4)	報償費 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10
(5)	経費の目標値・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
5.	一般会計繰出金の調整	
(1)	一般会計繰出金(基準外繰出金)の見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
6. 7	経常収支の目標について	
(1)	平成 30 年度実績 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	11
7.	各年度の収支計画	
(1)	経営指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
(2)	収益的収支目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
(3)	資本的収支目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14

#### 1. 病院建設に伴う影響

- (1) 病院建設に伴う負担
  - ①事業の進捗に伴う事業費の状況について

#### (ア) 中央棟外壁タイル補修工事

平成30年度の東棟・渡り廊下棟改修工事に併せ、外壁タイルの打診調査を建築 J V にて行った結果、外壁タイルの剥離・剥落が見られ、外壁タイル補修工事を行った。それに併せ中央棟についても同様の調査を行った結果、すべての面において外壁タイルの浮き及び剥離が分布していた。

このことにより、中央棟外壁タイル補修に係る工事費の増額が生じた。

#### ○工事概要

・施行筒所:中央棟の外壁4面について、タイルの剥離が見られる箇所を補修

・施工内容:外壁タイル剥離箇所をエポキシ注入工法(ハイブリッドクイック工法)

補修面積252.58㎡

概算工事費:60,000千円

#### (イ) 歯科口腔外科設置に伴う既設改修工事

平成31年度にて歯科口腔外科開設の計画に伴い、歯科口腔外科用の診察処置 室及び歯科口腔外科用のX線装置が必要となった。

このことにより、開設に伴う既設改修工事が必要となり、工事費の増額が生じた。

#### ○工事概要

·施 行 箇 所:診察処置室-本館棟4階東病棟内倉庫

X線装置-本館棟1階放射線科内のX線一般撮影室

・施工内容:本館棟4階東病棟内の倉庫を既設改修

本館棟1階放射線科内のX線一般撮影室を既設改修

概算工事費:20,00千円

#### ②事業の進捗に伴う事業費の状況について

	計画時	最終発注時	H29 年度末	H30 年度末	比較
総事業費	6 5 億円	9 7 億円	98億円	9 9 億円	34億円の増

#### (2) 病院建設に伴う増収予定

#### ①個室料による増収

	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度		
				計画	実績	差引
個 室 料	11,488	12,090	12,630	40,365	38,296	△2,069
使用割合	78.8%	82.9%	86.6%	80.0%	74.2%	$\triangle 5.8  \overset{ text{#f}}{ text{>}}$

(単位:千円)

計画では、H27年度対比 26,808千円の収益増、利用率 80%としていたが、H30年度実績では、38,296千円、74.2%となった。

#### ②地域包括ケア病床の増床による増収

	計画	実 績	比較	
増収額	13,140 千円	11,680 千円	△1,460 千円	

計画では、地域包括ケア病床 5 床増床による一般病床の収益単価アップにより、13,140 千円の増収を見込んでいたが、H30 年度は患者数の未達により 1,460 千円減額となった。

#### ③医療機器の更新による増収

	計画	実 績	比較
СТ	10,575 千円	6,119 千円	△ 4,456 千円
MR I	11,164 千円	10,029 千円	△ 1,135 千円

CTについては、計画では単価 10,000 円で見込んでいたが、H30 実績では 9,000 円となり減額となった。

#### ④療養環境加算による増収

	計画	実 績	比 較
療養環境加算	9,444 千円	8,317 千円	△ 1,127 千円

計画では、加算が算定できない個室数が 40 床であったが、42 床に増えたことなどにより、H30 年度の療養環境加算による実績は 1,127 千円減額となった。

#### (3) 病院建設に伴う償却と戻入について(費用、利益計上)

		①減価	償却費	②長期前払消費税償却		③長期前受金戻入	
		当年度	通期	当年度	通期	当年度	通期
H28 年度	実績	0	0	1,580	1,580	0	0
H29 年度	実績	22,628	22,628	7,420	9,000	2,403	2,403
	計画	138,834	160,701	30,635	40,475	0	1,719
H30 年度	実績	404,708	427,336	31,560	40,560	11,832	14,235
	比較	265,874	266,635	925	85	11,832	12,516

新本館棟などの減価償却を1年前倒して計上したことにより、①減価償却費、③長期前受金戻入については増額となった。

#### (4) 病院建設に伴う資産減耗費と戻入について(特別損失、特別利益計上)

	項目		①資産減耗費	②長期前受金戻入
H28 年度	医師住宅・文化倉庫・介護 施設取り壊し	実績	69,478 千円	0
H29 年度	医療機器更新による廃棄	実績	54,257 千円	7,405 千円
	西棟本館他取り壊し	計画	220,000 千円	11,200 千円
H30 年度		実績	0	0
		比較	△ 220,000 千円	△ 11,200 千円

H30年度計画の西棟本館他取り壊しに係る会計処理は、H31年度の予算で計上している。

#### (5) 病院建設に伴う主な経費増減

#### ①增加項目

	計 画	実 績	比較
(ア) 保守料	7,000 千円	15,683 千円	8,683 千円
(イ) 電気料	17,000 千円	28,307 千円	11,307 千円

#### (ア) 保守料

○計画: 7,000 千円 (CT、MRI、電子カルテ)

○実績:15,683 千円(昇降、電気、消防設備、医療ガス、衛生設備)

#### (イ) 電気料

○計画:17,000 千円

○実績:28,307千円(値上げ分差し引き後 19,112千円)

・電気使用量の増

H27年度: 2,766,264kwh

H30 年度: 4,053,240kwh ⇒ 1,286,976kwh 増(1.5 倍増) ※計画 1.4 倍

・電気料金の値上げ

燃料調整単価 H27年度: - 507千円

H30年度: 1,421千円(1,929千円増)

再エネ付加金 H27年度: 4,198千円

H30年度:11,425千円(7,266千円増)

#### ②削減項目

削減額	計 画	実 績	比較	
水道料	4,630 千円	3,804 千円	△ 826 千円	

井水利用割合を、計画では上水 6:井水 4 としていたが、井水を利用する範囲が絞られたため、上水 9:井水 1 と計画より比率が下がり、削減額が減少した。

#### 2. 職員数計画に伴う影響

#### (1) 職員数計画

基準日:平成31年4月1日 (単位:人)

職種		H28 年度	H29 年度	H30 年度	Н31	計画	
	400 / 100 /	П20 平及	Π29 平度	П30 平度	計画	実 績	対比
1	医師	21	24	24	25	25	0
	歯科医師	_	_	_	_	1	1
2	看護部長	1	1	1	1	1	0
3	看護師	123	123	125	125	122	$\triangle$ 3
4	助産師	6	8	7	7	8	1
(5)	准看護師	3	3	3	3	4	1
6	保健師	2	2	3	2	3	1
7	看護助手	9	9	9	9	9	0
8	薬剤師	6	6	6	6	7	1
9	検査技師	11	11	11	11	12	1
10	放射線技師	7	8	8	8	8	0
(11)	臨床工学技士	1	1	1	2	2	0
12	視能訓練士	2	2	2	2	1	$\triangle$ 1
13	理学療法士	17	20	20	20	21	1
14)	作業療法士	10	12	12	12	11	$\triangle$ 1
<b>15</b>	言語聴覚士	2	2	2	2	2	0
16)	管理栄養士	3	3	3	3	3	0
17)	調理師	10	10	9	9	8	△ 1
18	事務員(副管理者含む)	18	18	18	18	20	2
19	相談員	2	3	3	3	3	0
	合 計	254	266	267	268	271	3

平成30年度の医師数は前年度末からの24名を維持した。平成31年4月、経営統合により掛合診療所が市立病院の附属診療所となったことにより、歯科医師1名及び准看護師1名が市立病院職員となり、市立病院から医師1名及び事務員1名を配置することとなった。また、総合診療専門研修プログラムに1名応募があり、地域ケア科に配属をした。これにより、平成31年度は26名(歯科医師1名含む)でのスタートとなった。

#### (2) 給与費の推移

項目	H27 年度	H28 年度	H29 年度	Н30	年度	計画対比	
· 供 日	Π21 平度	Π20 十尺	Π29 十及	計画	実績	可圖為比	
医業費用給与費	2,337,064	2,293,826	2,547,061	2,451,000	2,656,673	205,673	
訪問看護給与費	60,788	58,712	61,854	61,000	61,023	23	
療養病床給与費	128,292	134,309	38,253	132,000	0	△ 132,000	
合 計	2,526,144	2,486,847	2,647,168	2,644,000	2,717,696	73,696	

H29 年 7 月より介護療養病棟から医療療養病棟へ転換したことに伴い、療養病床給与費から医業費用給与費へ科目変更となった(療養病床給与費の減、医業費用給与費の増)。

#### 3. 収益確保

## (1) 患者数(1日あたり)と病床利用率

		H27 年度	1100 左庄	H29 年度	H30 4	年度	ᅪᇑᆉᅛ
		H21 平度	H28 年度	П29 <del>平</del> 及	計画	実 績	計画対比
一般病棟	患者数	143.3 人	147.1 人	149.1 人	140.0 人	145.5 人	5.5 人
一 加文 外	病床利用率	89.6%	91.9%	93.2%	90.3%	93.9%	3.6 ポイ
包括ケア	患者数	40.1 人	39.0 人	39.3 人	44.0 人	43.0 人	△1.0 人
病棟	病床利用率	93.3%	90.7%	91.3%	91.6%	89.5%	$\triangle 2.1$ % $\uparrow$
回復期	患者数	28.5 人	28.3 人	29.6 人	27.0 人	29.8 人	2.8 人
リハ病棟	病床利用率	94.9%	94.4%	98.8%	90.0%	99.3%	9.3 ポイ
療養病棟	患者数	42.1 人	41.9 人	38.2 人	44.0 人	37.2 人	△6.8 人
想 後 州 保	病床利用率	87.6%	87.3%	79.6%	91.7%	77.5%	△14.2 ポイ
合 計	患者数	254.0 人	256.3 人	256.2 人	255.0 人	255.5 人	0.5 人
合 計	病床利用率	90.4%	91.2%	91.2%	90.7%	90.9%	0.2 ざた
外来	患者数	395.4 人	388.4 人	385.4 人	415.0 人	398.9 人	△16.1 人

### (2) 診療単価 (円)

	H27 年度 H28 年度		H29 年度	Н30	年度	計画対比	
	Π21 平度	Π20 平 <u></u> 及	П29 平度	計画	実 績	印岡刈九	
一般病棟	33,233	33,476	33,130	33,400	32,229	△1,171	
包括ケア病棟	32,030	32,581	32,052	31,500	32,295	795	
回復期リハ病棟	25,352	28,385	28,284	26,800	28,293	1,493	
療養病棟	15,455	15,488	15,781	15,430	19,348	3,918	
						1	
外来	7,887	7,881	8,215	8,000	8,132	132	

#### (3) 収益目標 (千円)

	H27 年度	H28 年度	H29 年度	Н30	年度	計画対比	
	Π21 平度	П20 平度	П29 平度	計画	実 績	可凹刈九	
一般病棟	1,742,781	1,797,822	1,802,661	1,706,000	1,712,292	6,292	
包括ケア病棟	470,163	463,732	459,210	506,000	506,612	612	
回復期リハ病棟	264,221	293,499	306,008	264,000	307,491	43,491	
療養病棟(医療)	_	_	165,752	248,000	262,721	14,721	
入院収益	2,477,165	2,555,053	2,733,631	2,724,000	2,789,116	65,116	
介護療養病棟	237,961	236,928	54,457	I	1	_	
						1	
外来	757,776	743,758	766,242	806,000	791,552	△ 14,448	

※療養病棟は、平成29年6月までは介護療養病棟、7月から医療療養病棟へ転換

## (4) 診療行為件数 (一月あたり)

項目		H27	H28 年度	H29	H30	年度	計画
<del>у</del> п		年度	年度	年度	計画	実 績	対比
脳血管リハビリテーション	(単位/月)	1,800	2,077	2,558	2,000	2,374	374
運動器リハビリテーション	(単位/月)	4,050	4,463	4,565	4,500	4,437	△63
呼吸器リハビリテーション	(単位/月)	66	21	16	70	43	△27
がん患者リハビリテーション	(単位/月)	_	225	167	230	238	8
リハビリテーション総合計画評価料	(件/月)	168	184	170	170	147	△23
人工透析	(件/月)	231	221	269	295	273	△22
薬剤管理指導	(件/月)	319	308	202	320	191	△129
退院時薬剤情報管理指導	(件/月)	13	10	6	20	3	△17
無菌製剤処理料	(件/月)	102	112	70	110	11	△99
薬剤総合評価調整加算	(件/月)	_	3	2	10	2	△8
上部内視鏡検査	(件/月)	514	503	526	520	550	30
下部内視鏡検査	(件/月)	38	39	47	40	51	11
腹部超音波検査	(件/月)	230	231	225	230	218	$\triangle 12$
心臓超音波検査	(件/月)	61	65	62	70	52	△18
頚動脈超音波検査	(件/月)	8	8	10	10	10	0
下肢静脈超音波検査	(件/月)	14	17	15	20	18	$\triangle 2$
乳腺超音波検査	(件/月)	19	23	27	20	1	△19
マンモグラフィー	(件/月)	70	80	77	70	75	5
心電図検査	(件/月)	605	610	607	610	623	13
ホルター心電図検査	(件/月)	8	6	6	10	6	$\triangle 4$
脳波検査	(件/月)	4	4	6	10	5	$\triangle 5$
CT	(件/月)	383	367	366	400	406	6
MRI	(件/月)	227	212	203	230	196	△34
外来栄養食事指導料	(件/月)	30	33	42	30	39	9
入院栄養食事指導料	(件/月)	9	10	13	10	15	5
退院支援加算	(件/月)	_	41	39	70	31	△39
人間ドック	(件/月)	70	74	72	80	73	△7
各種健診	(件/月)	191	199	203	200	222	22
オプション検診	(件/月)	300	322	319	320	393	73
特定健康診査	(件/月)	37	37	37	45	41	△4
特定保健指導	(件/月)	16	26	13	20	10	△10
予防接種	(件/月)	256	300	330	270	323	53

- (5) 施設基準の取得状況
  - ①栄養サポートチーム加算の取得 平成30年5月取得 実績88千円
  - ②人工腎臓3から1〜上位基準の取得、導入期加算の取得、透析液水質確保加算及び 慢性維持透析濾過加算の取得 平成30年8月取得 実績1,785千円
  - ③後発医薬品使用体制加算 1 (新基準)の取得(後発医薬品使用比率 85%以上) 平成 30 年 10 月 加算 3 から 2 への上位基準取得(使用比率 80~85%未満) 平成 31 年 3 月 加算 2 から 1 への上位基準取得(使用比率 85%以上) 平成 30 年度実績 2,630 件 997 千円

年 月	後発品使用比率 (3か月平均値)
H29年4月	5 5. 7 4 %
H29年6月	7 1. 0 6 %
H29年7月	76.18%
H30年9月	83.73%
H30年10月	8 4. 2 8 %
H31年2月	86.43%
H31年3月	87.09%

#### (6) 手術件数

	H27 年度	H28 年度	1190 年度	Н30	年度	計画対比
	四27年度	1120 十段	H29 年度	計画	実 績	計画別
手術件数	83 件	79 件	75 件	100 件	70 件	△ 30 件

#### (7) 平均在院日数

	1197 年度	H28 年度	H29 年度	Н30	計画하다	
	H27 年度	П20 <del>十</del> 及	П29 <del>平</del> 及	計画	実 績	計画対比
一般病床	19.4 日	19.1 日	19.8 日	19 日	20.0 日	1.0

## (8) 関連事業

#### ① 保健事業

		人間ドック		各利	重健診	オプション検査		
		件 数	収 益	件 数	収 益	件 数	収 益	
H27 年度	実績	842	28,928	2,292	34,931	3,598	18,445	
H28 年度	実績	887	30,583	2,473	37,242	3,872	18,751	
H29 年度	実績	866	29,795	2,434	37,357	3,829	18,590	
	計画	960	33,000	2,400	36,000	3,840	20,000	
H30 年度	実績	881	30,166	2,659	41,587	4,718	18,299	
	比較	△ 79	△ 2,834	259	5,587	878	△ 1,701	

(単位:件/千円)

		特定領	津康診査	特定值	呆健指導	予防接種	
		件数	収 益	件 数	収 益	件数	収 益
H27 年度	実績	449	3,777	197	1,662	3,077	23,526
H28 年度	実績	444	3,735	311	2,625	3,596	26,805
H29 年度	実績	439	3,717	157	2,384	3,957	30,241
	計画	540	4,000	240	2,000	3,240	25,000
H30 年度	実績	496	4,200	121	1,302	3,872	28,717
	比較	△ 44	200	△ 119	△ 698	632	3,717

		合	計
		件 数	収 益
H27 年度	実績	10,455	111,269
H28 年度	実績	11,583	119,741
H29 年度	実績	11,682	122,084
	計画	11,220	120,000
H30 年度	実績	12,747	124,271
	比較	1,527	4,271

増収目標は R2 年度に H27 年度対比で 9,000 千円の増収計画。H30 年度は、予防活動の 増進に努め、前年度比 2,187 千円、計画比 4,271 千円と増収が図れた。

## ② 訪問事業 (単位:人/千円)

		医療保険		介護保険		そ	の他	合 計	
		患者数	収 益	患者数	収 益	患者数	収 益	患者数	収 益
H27 年度	実績	2,577	26,082	4,350	33,808	153	790	7,080	60,680
H28 年度	実績	2,366	24,003	5,052	39,408	190	973	7,608	64,384
H29 年度	実績	2,460	24,967	5,030	38,452	185	937	7,675	64,356
	計画	2,806	28,000	4,392	35,000	166	1,000	7,364	64,000
H30 年度	実績	2,122	21,700	4,770	36,255	0	0	6,892	57,955
	比較	△684	△6,300	378	1,255	△166	△1,000	△472	△6,045

増収目標は R2 年度に H27 年度比で 3,000 千円の増収計画。H30 年度は、宇寿荘との契約(リハビリ)が終了となり、収益減となった。

#### 4. 費用削減

(1) 業務委託の見直し

項目	H27 年度 (実績)	H28 年度 (実績)	H29 年度 (実績)	H30 年度 (実績)	H31 年度	R2 年度
①医事業務	101,232	98,118	96,003	96,444		業務見直し
②清掃業務	46,224	46,224	47,830	55,500		
③警備業務	27,120	27,120	27,120	28,080		
④施設業務	17,820	17,820	18,445	25,000		
⑤給食業務	委託検討	$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$	$\rightarrow$
合 計	192,396	189,282	189,398	205,024		

改善目標は、R2 年度に H27 年度比で 10,000 千円削減計画だが、以下の理由により、H30 年度実績で H27 年度対比 12,628 千円の増額となった。

#### 【業務委託の現状】

- ② 清掃業務は、建設に伴う清掃エリアの増により増額となった
- ③ 警備業務は、建設に伴う警備エリア、警備業務量の増により増額となった
- ④ 施設業務は、建設に伴う管理設備の増により増額となった

#### (2) 材料費の見直し

(単位:千円)

(単位:千円)

項目		H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	
①診療材料 (SPD)		224,195	205,353	221,032	204,586	
23	薬品(SPD)	292,721	302,583	308,110	278,068	
31	後発医薬品に切替		実施	$\rightarrow$	$\rightarrow$	
	後発品使用比率	30%	62.1%	77.3%	86.7%	
4	その他の材料費	45,838	48,026	55,261	58,600	
	合 計 (①+②+④)	562,754	555,962	584,403	541,254	

改善目標は、①②④の材料費では、R2 年度に H27 年度比で 5,000 千円の削減、③の後発医薬品使用比率を 80%とする計画であるが、H30 年度実績では、①②④の材料費では、21,500 千円の削減が図れ、③の使用比率は 86.7%と目標を達成した。

#### (3) 繰延勘定償却費

(単位:千円)

項目	1197 年度	H28 年度	H29 年度		H30 年度	
· 快 口	H27 年度	1120 平及	П29 <del>平</del> 及	計画	実績	計画対比
繰延償却費	9,024	4,060	4,060	0	0	0

改善目標は、R2 年度に H27 年度比で 9,000 千円削減計画であったが、H30 年度に目標を達成した。

(4) 報償費 (単位:千円)

項目	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度		
切 日 	H27 年度	Π20 十戌	П29 平及	計画	実績	計画対比
報償費	170,860	178,767	176,619	150,000	178,528	28,528

(単位:千円)

(5) 経費の目標値

					H30 年度	
項目	H27 年度	H28 年度	H29 年度	計画	実績	計画対比
厚生福利費	1,252	1,550	1,485	2,100	1,664	△ 436
報償費	170,860	178,767	176,619	150,000	178,528	28,528
旅費交通費	6,649	5,625	6,921	6,500	5,971	△ 529
職員被服費	8,386	6,758	14,644	8,000	11,313	3,313
消耗品費	7,743	8,166	8,527	8,000	9,248	1,248
消耗備品費	3,666	4,235	1,889	4,000	2,059	△ 1,941
光熱水費	62,030	60,121	69,004	78,000	85,152	7,152
燃料費	28,176	26,860	30,478	29,500	37,750	8,250
食糧費	108	120	122	200	57	△ 143
印刷製本費	1,999	964	1,142	2,000	1,877	△ 123
修繕費	31,675	39,047	36,911	31,000	27,200	△ 3,800
保険料	6,329	6,429	6,007	6,400	6,793	393
賃借料	41,605	42,376	46,946	45,400	50,679	5,279
通信運搬費	8,621	6,382	6,503	8,000	6,962	△ 1,038
委託料	217,150	217,024	217,588	211,000	230,488	19,488
手数料	167	167	151	200	539	339
負担金	2,098	2,102	2,172	2,200	2,132	△ 68
保安費	65,423	65,091	65,533	74,800	60,714	△ 14,086
衛生費	13,236	20,569	24,021	24,000	23,136	△ 864
広告料	740	145	280	900	339	△ 561
交際費	1,114	882	970	1,100	1,149	49
公租公課	43	55	39	100	20	△ 80
貸倒引当金繰入額	200	1,100	1,100	1,100	1,100	0
雑費	7,104	6,571	7,133	6,800	5,544	△ 1,256
合 計	686,374	701,106	726,185	701,300	750,414	49,114

研究研修費の目標

(単位:千円) H30 年度 項目 H27 年度 H28 年度 H29 年度 計画 実績 計画対比

謝金 368 310 1,008 500 1,105 605 図書費 3,640 5,050 5,227 5,100 5,166 66 旅費 4,388 6,091 6,866 5,000 5,964 964 研究雑費 3,324 6,821 6,850 5,400 8,099 2,699 計 20,334 合 11,720 18,272 19,951 16,000 4,334

#### 5. 一般会計繰出金の調整

- (1) 一般会計繰出金の基準外繰出金の見直し
  - ①基準外繰出金の協議について

雲南市と協議が図れ、平成29年度より繰出金算定のルール化の算定方式を定め、基準外繰出金の解消を図った。

#### ②一般会計繰出金対医業収益比率

	H27 年度	H28 年度	1100 年産		H30 年度	
	Π21 平度	П20 平及	H29 年度	計画	実績	計画対比
基準内	267,350	272,708	429,876	447,611	428,948	△ 18,663
基準外	187,323	172,045	0	0	0	0
3条繰入金計	454,673	444,753	429,876	447,611	428,948	△ 18,663
医業収益	3,823,359	3,902,945	3,979,499	3,999,007	4,025,831	26,824
比率	11.9%	11.4%	10.8%	11.2%	10.7%	△ 0.5%

- ・比率 = 3条繰入金/医業収益 ※比率が低い方ほど一般会計からの繰入額は少ない
- ・全国の自治体立同規模病院のH29年度実績(平均)は16.0%である。
- ・当院の繰出金は、県内及び全国の自治体病院の中においても、対医業収益比率は 平均値を下回っている。
- 6. 経常収支の目標について

(1) 平成30年度実績

(単位:千円)

(単位:千円)

	1197 年 産	1190 年度	U20 年度		H30 年度	
	H27 年度 H28 年度	Π20 平及	H29 年度	計画	実績	計画対比
経常収支	34,160	130,855	△ 60,271	△ 185,860	△ 449,105	△ 263,245

H28 年度まで 5 期連続の黒字計上でしたが、H30 年度は、新本館棟などの減価償却費の計上及び給与費、経費など費用の増額により、449,105 千円の赤字計上となった。

#### 【主な要因】

- ・新本館棟の減価償却費を1年前倒しで計上したことにより増加となった (影響額 267,000千円)
- ・給与費が勧奨退職による特別負担金、ベースアップなどにより増加となった (影響額 70,000千円)
- ・経費が新本館棟の稼働により、委託料、光熱水費、燃料費などが増額となった (影響額 30,000 千円)

## 7. 各年度の収支計画

## (1) 経営指標

		4N D	1107 左座	1100 左座	1100 左座		H30 年度	
		科目	H27 年度	H28 年度	H29 年度	計画	実績	計画対比
	経常収支比率		100.8%	103.1%	98.6%	95.9%	90.7%	$\triangle 5.2$ がん
	医業収支比率		95.0%	97.4%	94.7%	92.4%	86.9%	$\triangle 5.5$ $\overset{\sharp}{\scriptscriptstyle{5.5}}$
	一般	设病棟						
		病床数	160 床	160 床	160 床	155 床	155 床	0床
		看護配置	10 対 1	-				
		平均患者数	143.3 人	147.1 人	149.1 人	140.0 人	145.5 人	5.5 人
		平均単価	33,233 円	33,476 円	33,130 円	33,400 円	32,229 円	△1,171 円
		病床利用率	89.6%	91.9%	93.2%	90.3%	93.9%	3.6 ポイ
		平均在院日数	19.4 日	19.1 目	19.8 日	19.0 日	20.0 日	1.0 目
	地域	<b>ゼ</b> 包括ケア病棟						
		病床数	43 床	43 床	43 床	48 床	48 床	0床
		平均患者数	40.1 人	39.0 人	39.3 人	44.0 人	43.0 人	△1.0 人
入		平均単価	32,030 円	32,581 円	32,052 円	31,500 円	32,295 円	795 円
院		病床利用率	93.3%	90.7%	91.3%	91.6%	89.5%	$\triangle 2.1  \%$
	回復期リハビリ病棟							
		病床数	30 床	0床				
		平均患者数	28.5 人	28.3 人	29.6 人	27.0 人	29.8 人	2.8 人
		平均単価	25,352 円	28,385 円	28,284 円	26,800 円	28,293 円	1,493 円
		病床利用率	94.9%	94.4%	98.8%	90.0%	99.3%	9.3 ポイ
	療養	長病棟						
		病床数	48 床	0床				
		平均患者数	42.1 人	41.9 人	38.2 人	44.0 人	37.2 人	△6.8 人
		平均単価	15,455 円	15,488 円	15,781 円	15,430 円	19,348 円	3,918 円
		病床利用率	87.6%	87.3%	79.6%	91.7%	77.5%	$\triangle 14.2 \%$
外	平均	思者数	395.4 人	388.4 人	385.4 人	415.0 人	398.9 人	△16.1 人
来	平均	7単価	7,887 円	7,881 円	8,215 円	8,000 円	8,132 円	132 円
		対医業収益比率 統計の算出方法)	53.2%	50.8%	53.8%	53.8%	54.7%	0.9 ポイ
	材料費対医業収益比率 (決算統計の算出方法)		15.4%	14.8%	14.8%	14.7%	13.4%	$\triangle 1.3 \%$

## (2) 収益的収支目標

	科 目	H27 年度	H28 年度	H29 年度		H30 年度	
	7f D	1121 中皮	1120 千反	1123 平反	計画	実績	計画対比
	事業収益	4,243,293	4,299,553	4,313,228	4,346,302	4,394,097	47,795
	医業収益	3,522,921	3,600,407	3,860,709	3,646,296	3,967,734	321,438
	入院収益	2,477,165	2,555,053	2,733,631	2,476,000	2,789,116	313,116
	外来収益	757,776	743,758	766,242	806,000	791,552	△14,448
	その他医業収益	163,374	174,549	177,061	236,200	211,879	△24,321
	一般会計負担金	124,606	127,047	183,775	128,096	175,187	47,091
	医業外収益	413,871	395,212	325,469	375,706	366,015	△9,691
	受取利息配当金	461	201	213	200	246	46
ıl <del></del>	一般会計補助金	81,883	71,833	161,668	67,470	153,221	85,751
収益的	補助金	34,496	27,332	26,535	15,000	22,999	7,999
的	一般会計負担金 (ルール化分)	60,861	73,828	84,433	252,045	100,540	$\triangle 151,505$
収 入	一般会計負担金 (基準外分)	187,323	172,045	0	0	0	0
•	患者外給食収益	818	697	762	840	995	155
	長期前受金戻入	29,430	30,171	26,325	21,651	47,230	25,579
	その他医業外収益	18,599	19,105	25,533	18,500	40,784	22,284
	訪問看護収益	61,436	65,514	64,952	64,100	60,061	△4,039
	外来収益	60,680	64,384	63,864	64,000	57,956	△6,044
	その他医業収益	756	1,130	1,088	100	2,105	2,005
	療養病床収益	239,002	237,966	54,693	249,000	0	△249,000
	外来収益	237,961	236,928	54,457	248,000	0	△248,000
	その他医業収益	1,041	1,038	236	1,000	0	△1,000
	事業費用	4,203,070	4,237,722	4,420,351	4,740,962	4,842,915	101,953
	医業費用	3,789,198	3,781,347	4,092,454	4,046,400	4,567,738	521,338
	給与費	2,337,064	2,293,826	2,547,061	2,451,000	2,656,673	205,673
	材料費	562,754	555,962	584,403	555,000	541,254	△13,746
	経費	686,374	701,106	726,185	701,300	750,414	49,114
	減価償却費	187,734	207,398	214,854	319,100	596,171	277,071
	資産減耗費	3,552	4,783	0	4,000	2,892	△1,108
	研究研修費	11,720	18,272	19,951	16,000	20,334	4,334
	医業外費用	179,128	160,709	164,868	235,362	211,632	△23,730
収	支払利息及び企業債取扱諸費	53,164	50,146	52,125	78,467	60,839	△17,628
益	患者外給食材料費	563	741	560	700	449	△251
収益的支出	消費税及び地方消費税	94,865	86,952	80,420	98,000	88,844	△9,156
出	その他医業外費用	15,767	12,660	17,133	17,000	20,220	3,220
	繰延勘定償却	9,024	4,060	4,060	0	0	0
	長期前払消費税勘定償却	5,745	6,150	10,570	41,195	41,280	85
	訪問看護費用	64,056	60,915	63,770	64,000	63,545	△455
	給与費	60,788	58,712	61,854	61,000	61,023	23
	その他費用	3,268	2,203	1,916	3,000	2,522	△478
	療養病床費用	170,688	165,273	45,002	175,200	0	△175,200
	給与費	128,292	134,309	38,253	132,000	0	△132,000
	その他費用	32,588	25,561	6,749	28,000	0	△28,000
	減価償却費	9,808	5,403	0	15,200	0	△15,200
経常	r 背損益	34,160	130,855	△60,271	△185,860	△449,105	△263,245
	特別利益	6,063	454	7,405	11,200	287	△10,913
	· 别損失	0	69,478	54,257	220,000	0	△220,000
	·····································	40,223	61,831	△107,123	△394,660	△448,818	△54,158
	D分利益剰余金	80,611	142,442	35,319	△676,311	△413,499	262,812

## (3) 資本的収支目標

	到日/欠座	H27 年度	H28 年度	H29 年度		H30 年度	
	科目/年度	実績	実績	実績	計画	実績	計画対比
	資本的収入	868,560	2,280,784	6,142,432	1,049,282	1,072,547	23,265
	企業債	679,700	2,033,900	5,490,100	833,400	826,500	△ 6,900
	一般会計出資金(ルール化分)	139,799	145,454	173,763	168,142	178,437	10,295
沓	" (基準外ルール分)	2,706	0	0	0	0	0
資本的収支((税込)	固定資産売却代	19,967	0	0	0	0	0
収	補助金	25,928	99,722	477,561	47,600	67,086	19,486
支((	投資償還収入	460	1,708	1,008	140	524	384
税込	資本的支出	941,848	2,376,108	6,256,452	1,165,098	1,201,400	36,302
()	建設改良費	718,916	2,139,292	5,996,727	881,000	919,381	38,381
	企業債償還金	218,732	233,116	257,225	279,298	280,219	921
	投資その他の資産	4,200	3,700	2,500	4,800	1,800	△ 3,000
	資本的収支不足額	73,288	95,324	114,020	115,816	128,853	13,037
補	損益勘定留保資金	62,478	87,153	113,917	109,916	121,537	11,621
填財	その他(4条消費税)	10,810	8,171	103	5,900	7,316	1,416
源	補填財源合計	73,288	95,324	114,020	115,816	128,853	13,037
	減価償却費	197,542	212,801	214,854	334,300	596,171	261,871
	資産減耗費	3,552	74,261	54,257	224,000	2,892	△ 221,108
	繰延勘定償却費	9,024	4,060	4,060	0	0	0
	長期前払消費税勘定償却	5,745	6,150	10,570	41,195	41,280	85
	看護師確保経費(奨学金)	0	0	2,400	0	1,800	1,800
	その他(4条消費税)	10,810	8,171	103	5,900	7,316	1,416
	長期前受金戻入	△ 30,518	△ 30,625	△ 33,730	△ 32,851	△ 47,517	△ 14,666
内部	賞与引当金増減額	2,773	7,442	3,372	0	△ 792	△ 792
留保	貸倒引当金増減額	45	1,039	△ 963	0	42	42
保資金	計	198,973	283,299	254,923	572,544	601,192	28,648
亚.	当年度純損益	40,223	61,831	△ 107,123	△ 394,660	△ 448,818	△ 54,158
	資本的収支不足額	73,288	95,324	114,020	115,816	128,853	13,037
	予算繰越事業費財源 (企業債·県補助金)	0	0	54,360	0	0	0
	予算繰越事業費 (バイオママス設備)	0	0	△ 54,432	0	0	0
	当年度分内部留保資金	165,908	249,806	33,708	62,068	23,521	△ 38,547
	内部留保資金繰越額	1,219,436	1,469,242	1,502,950	1,194,366	1,526,471	332,105
	流動資産	1,718,371	2,478,478	2,409,366	1,907,556	2,275,439	367,883
	うち未収金	664,493	741,119	1,128,400	560,000	675,803	115,803
不	流動負債	795,514	1,338,507	1,261,159	1,263,663	1,203,521	△ 60,142
不良債務	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
務	うち企業債	233,116	257,225	280,219	485,508	380,591	△ 104,917
	うち未払金	385,458	897,404	790,746	600,600	631,170	30,570
	流動比率	216.0%	185.2%	191.0%	151.0%	189.1%	38.1 がた
企	2業債未償還残高	2,710,023	4,510,806	9,752,681	10,310,583	10,298,963	△ 11,620
_	一般会計繰入金(再掲)	597,178	590,207	603,639	615,753	607,385	△ 8,368